

周遊
EXCURSION



雄雄しくそびえ立つ
弥彦山を目印に
東西南北に観光の
名所がございます。
気の向くまま、
風にふかれるまま、
ドライブにお出かけ
ください。

雄雄しくそびえ立つ
弥彦山を目印に



11

EX

XCU

RSIC

ON

弥彦のあゆみ

明治 4年 (1871)	彌彦神社、国幣中社に列せらる
明治 5年	弥彦郵便取扱所開設
明治11年	明治天皇北陸御巡幸
明治34年 (1901)	弥彦・榎井郷・矢作の三村合併、 弥彦村となる
明治42年	弥彦郵便局で電話の通話業務開始
明治45年	弥彦大火、神社は3032戸焼失
大正 5年	越後鉄道弥彦支線開通
(1916)	彌彦神社再建邁官
大正 6年	彌彦神社境内末社「十柱神社」国の 重要文化財に指定
大正 8年	全国初の本格の400mグランド
(1919)	彌彦神社競技場完成
大正 10年	弥彦に電灯入る
昭和 2年	弥彦郵便局で電話交換業務開始
(1927)	
昭和 3年	新潟市街自動車(株)が
(1928)	新潟→弥彦間にバス運行開始
昭和 4年	暴風により彌彦神社境内の
(1929)	老杉数十本倒れる
	彌彦神社の大太刀が
	国の重要文化財に指定される
昭和25年	弥彦競輪場完成
(1950)	佐渡佐和田定公園に指定される
昭和27年	弥彦スキー場開設
(1952)	彌彦神社文書1,235点・舞臺が 県の重要文化財に指定
	タコヤき・漆々杉が天然記念物に
昭和33年	弥彦観光ロープウェイ開業
(1958)	弥彦山頂にテレビアンテナ塔完成 彌彦神社の杉並木、
	県の天然記念物に指定される
昭和36年	「菊まつり」を彌彦神社で始める
昭和37年	弥彦山頂に気象レーダー観測所できる
(1962)	
昭和39年	新潟国体の自転車・射撃会場となる
(1964)	
昭和45年	弥彦山スカイライン開通
(1970)	
昭和53年	弥彦総合文化会館完成
昭和57年	大鳥居完成
(1983)	上越新幹線・関越自動車道開通
平成13年	彌彦神社大修宮竣工
(2001)	

历史
HISTORY

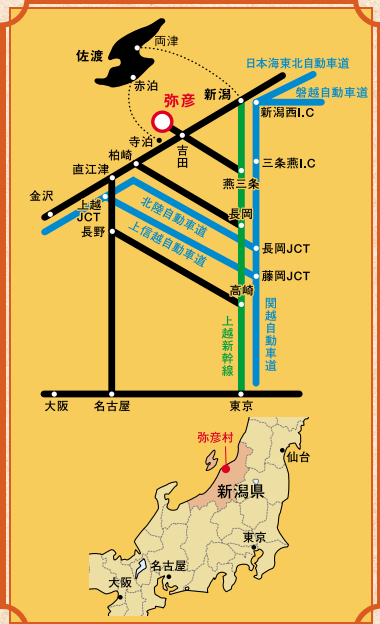
御鎮座地で、二千年
神領地、朝廷や幕
武將の厚い庇護を
殊に、近世江戸時
於ては高五百石の
朱印地として、大
二神威によつて繁
続けてきました…

A black and white photograph showing a large, dense crowd of people, primarily women wearing hats, gathered outdoors. They appear to be standing on a hillside or a large open area. The image is positioned below the text 'の 来 の 形、 受け、 に、 様 の を' and above the text 'この大衆運動は、' and '日本共産党の指導の下に、'.

年 会 弥 彦 登 山 遠 足 (大 正 初 年)
山 道 は、三 島 郡 下 曾 根 村 市 川 甚 吾 の 発
起、県 内 有 志 の 寄 与 と 奉 仕 に よ っ て、明 治
27 年 竣 工 し た。こ れ 以 後、だ れ で も 容 易 に 登
山 可 能 な 山 道 に な っ た。

彦温泉街 神社前通り(昭和初期)
の温泉街のなんともしえない雰囲気が漂っている。
彦温泉では、まだ自動車がとても珍しい時代。
真中央の部分が彌彦神社。

弥彦へのご案内



列車での所要時間	車ででの所要時間
新幹線ご利用の場合 東京～燕三条…約1時間50分 名古屋～燕三条…約4時間30分 大阪～燕三条…約5時間30分 燕三条駅から各路線で約20分	● 東京から(約300km)…約4時間 ● 長野から(約200km)…約3時間 ● 金沢から(約300km)…約4時間 ● 岡山から(約180km)…約3時間 ● 仙台から(約300km)…約4時間 ● 秋田から(約530km)…約7時間 ● 名古屋から(約450km)…約6時間
特急ご利用の場合 秋田～新道…約3時間20分	

お問い合わせ

弥彦観光協会・弥彦駅前観光案内所
〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦駅前
☎0256-94-3154
<http://www.e-yahiko.com/>



B70 PRINTED WITH SOY INKS



